

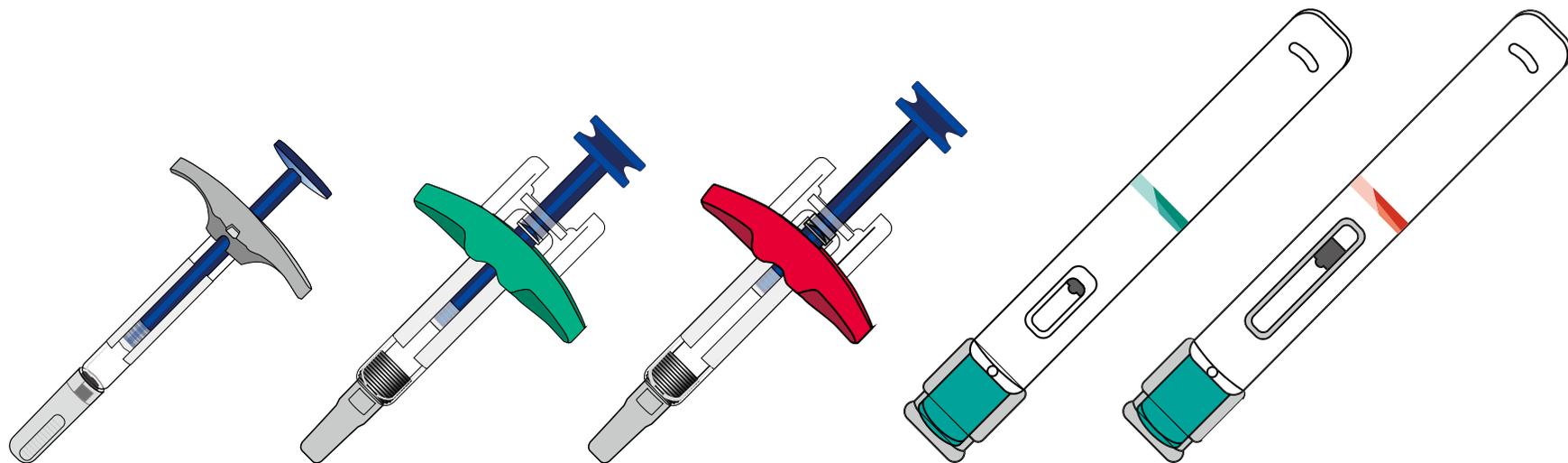
アダリムマブ BS皮下注「CTNK」

自己注射を始められる患者さん・ご家族の方へ

自己注射のための ガイドブック

アダリムマブ[®] BS皮下注
Adalimumab BS Subcutaneous Injection「CTNK」

20mg シリンジ	0.2mL「CTNK」
40mg シリンジ	0.4mL「CTNK」
80mg シリンジ	0.8mL「CTNK」
40mg ペン	0.4mL「CTNK」
80mg ペン	0.8mL「CTNK」



製造販売元
(輸入)



日本化薬株式会社

提携先 セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン株式会社

はじめに

アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.4mL 「CTNK」
アダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL 「CTNK」
アダリムマブ BS 皮下注 20mg シリンジ 0.2mL 「CTNK」
アダリムマブ BS 皮下注 40mg シリンジ 0.4mL 「CTNK」
アダリムマブ BS 皮下注 80mg シリンジ 0.8mL 「CTNK」

の自己注射を始められる患者さんをご家族の方へ

このお薬は、薬液の入った注射器を用いて皮下注射にて投与します。
患者さんご自身またはご家族の方が注射をおこなうことで（自己注射）、患者さんの生活スタイルに合わせた治療が可能となります。

自己注射をおこなうには、その方法について医師または看護師、薬剤師から説明や指導を受ける必要があります。このガイドブックには、説明や指導の後に、患者さんやご家族の方が安全に自己注射をおこなうことができるように、自己注射の手順やポイント、注意事項を解説しています。

自己注射の方法についてわからないことや不安なことがありましたら、医師または看護師、薬剤師にご相談ください。

注射器は、ペンとシリンジの大きく2つのタイプに分けられます。
注射の方法は、お薬の量や注射器のタイプ、補助具を使用するか使用しないかによって、手順や注意点などが異なります。

使用する注射器について **4 ページ** に記載した該当ページをご参照の上、解説をご覧ください。

目次

● 注射器解説ナビゲーション	4
● 注射にあたって	5
注射する部位	6
医療機関からお渡しするもの	7
注射器の保管方法	8
● ペン 40mg・80mg による自己注射	9
注射の準備	10
注射の方法	12
注射器の廃棄	15
● シリンジ 40mg・80mg（セーフガード付）による自己注射	17
注射の準備	18
注射の方法	20
注射器の廃棄	23
● シリンジ 20mg（補助具を使用する場合）による自己注射	25
注射の準備	26
注射の方法	28
注射器の廃棄	31
● シリンジ 20mg（補助具を使用しない場合）による自己注射	33
注射の準備	34
注射の方法	36
注射器の廃棄	39
● 注射が終わったら	41
治療日誌への記録	42
● よくある質問（Q&A）	43

注射器解説ナビゲーション

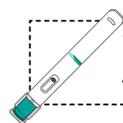
注射器のタイプによって使用方法等が異なります。以下を参照の上、該当するページの解説をご覧ください。

注射器はペンとシリンジの大きく2つのタイプに分けられます。

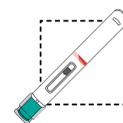
シリンジはさらに、セーフガードが付いているものと付いていないものがあります。

そして、セーフガードが付いていないシリンジでは、補助具を使用して注射する場合と補助具を使用しないで注射する場合があります。

ペン



アダリムマブ BS 皮下注 40mg
ペン 0.4mL [CTNK]



アダリムマブ BS 皮下注 80mg
ペン 0.8mL [CTNK]

P5 注射にあたって



P9 ペン 40mg・80mgによる自己注射

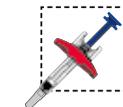


P41 注射が終わったら

シリンジ (セーフガード付)



アダリムマブ BS 皮下注 40mg
シリンジ 0.4mL [CTNK]



アダリムマブ BS 皮下注 80mg
シリンジ 0.8mL [CTNK]

P5 注射にあたって



P17 シリンジ40mg・80mg(セーフガード付)による自己注射



P41 注射が終わったら

シリンジ (セーフガードなし)



アダリムマブ BS 皮下注 20mg
シリンジ 0.2mL [CTNK]



補助具

補助具を使用する場合

P5 注射にあたって



P25 シリンジ 20mg (補助具を使用する場合)による自己注射



P41 注射が終わったら

補助具を使用しない場合

P5 注射にあたって



P33 シリンジ 20mg (補助具を使用しない場合)による自己注射



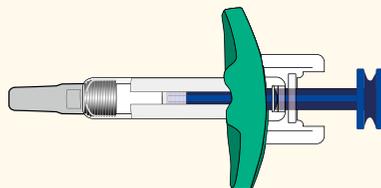
P41 注射が終わったら

注射にあたって

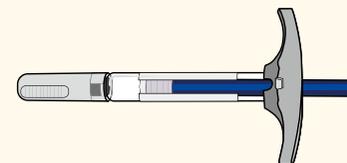
注射する部位	6
医療機関からお渡しするもの	7
注射器の保管方法	8



アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.4mL [CTNK]



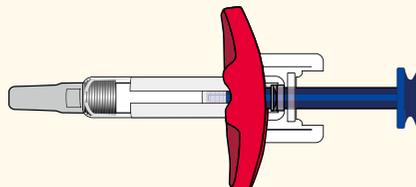
アダリムマブ BS 皮下注 40mg シリンジ 0.4mL [CTNK]



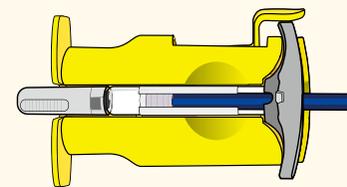
アダリムマブ BS 皮下注 20mg シリンジ 0.2mL [CTNK]



アダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL [CTNK]



アダリムマブ BS 皮下注 80mg シリンジ 0.8mL [CTNK]



補助具 ※このイラストはシリンジを補助具にセットした状態です。

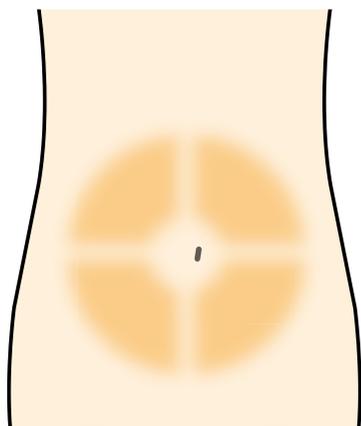
注意

自己注射をおこなうにあたって、風邪のような症状が見られたり、その他の体調不良があったりする場合、あるいは注射後の変化に気づいたときは、ご自身で判断せずに、直ちに主治医にご連絡ください。

注射する部位

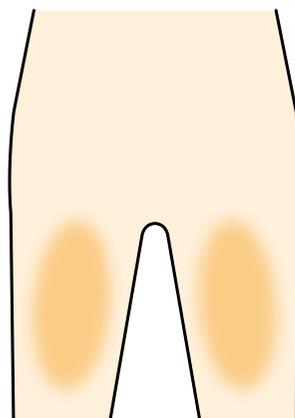
腹部（おなか）、大腿部（太もも）、上腕部（二の腕）から1カ所を選んでください。

腹部（おなか）

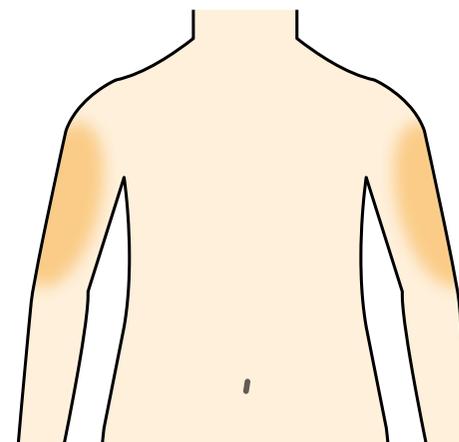


おへそのまわりは避けてください。

大腿部（太もも）



上腕部（二の腕）



ここに注射する場合は他の人がおこなってください。
上腕部（二の腕）の皮下脂肪が著しく少ない患者さんの場合、この部位への注射は適しません。

注意

- 前回の注射部位とは違う部位に注射してください（少なくとも3cm 離す）。
- 以下のような部位には注射しないでください。
 - ・皮膚病変のある部位
 - ・皮膚が敏感な部位
 - ・皮膚に異常のある部位（傷がある、発疹がある、赤くなっている、硬くなっているなど）
 - ・おへそのまわり（腹部（おなか）に注射する場合）

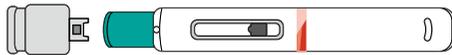
医療機関からお渡しするもの

ペン

・注射器

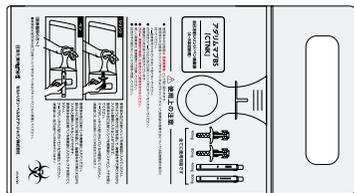


アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.4mL [CTNK]



アダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL [CTNK]

・専用廃棄袋 (使用済みのペンを廃棄する)



・自己注射準備マット

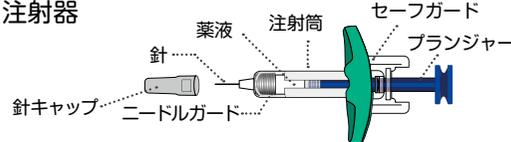


・アルコール綿

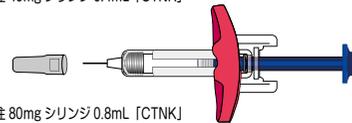


シリンジ (セーフガード付)

・注射器

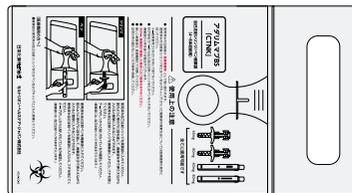


アダリムマブ BS 皮下注 40mg シリンジ 0.4mL [CTNK]

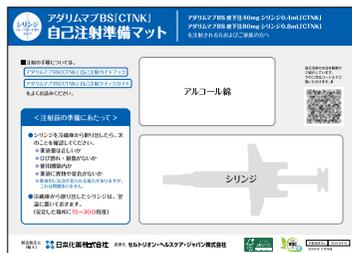


アダリムマブ BS 皮下注 80mg シリンジ 0.8mL [CTNK]

・専用廃棄袋 (使用済みのシリンジを廃棄する)



・自己注射準備マット

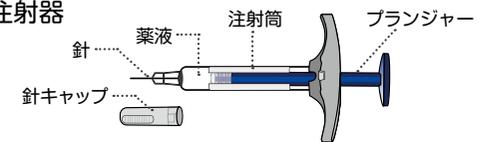


・アルコール綿



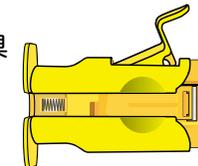
シリンジ (セーフガードなし)

・注射器



アダリムマブ BS 皮下注 20mg シリンジ 0.2mL [CTNK]

・補助具



※患者さんによっては補助員を使用しないで注射する場合があります。その場合、補助員はありません。

・専用廃棄箱 (使用済みのシリンジを廃棄する)



・自己注射準備マット

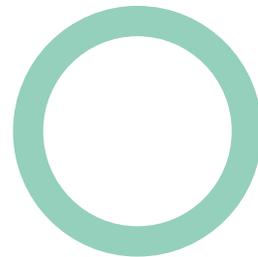


・アルコール綿

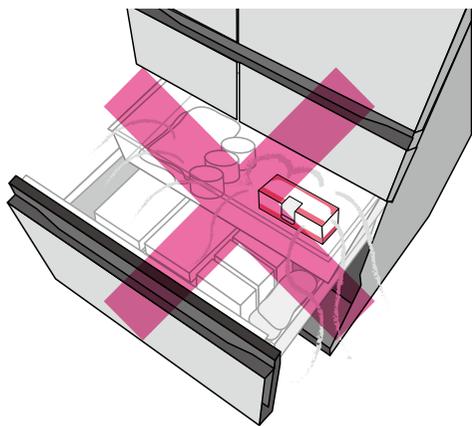


※掲載されている写真(イラスト)は、実際にお渡しするものとは異なる場合があります。

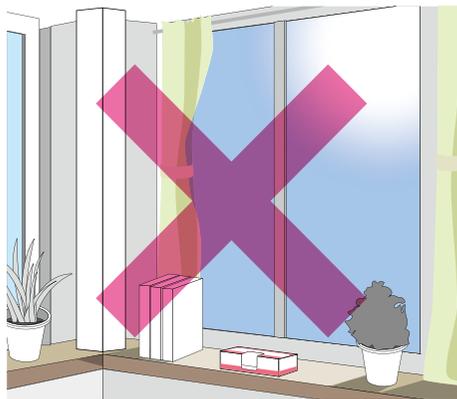
注射器の保管方法



- 注射器は必ず箱のまま冷蔵庫で保管してください。
- チルド室・野菜室・吹き出し口付近には入れないでください。



- 冷凍庫に入れて凍らせないでください。



- 直射日光に当たる場所、高温多湿の場所に置かないでください。

注意

- ご家族の方にも冷蔵庫にお薬（注射器）が保管されていることを説明してください。
- とくにお子さまが誤って触ったり汚したりしないよう取り扱いにはご注意ください。

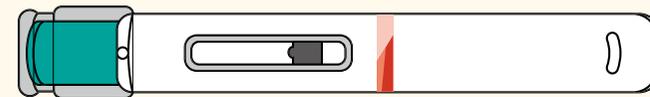


ペン40mg・80mg による自己注射

注射の準備	注射用セットの用意……………	10
注射の方法	注射の手順……………	12
注射器の廃棄	専用廃棄袋への廃棄……………	15



アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.4mL [CTNK]



アダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL [CTNK]

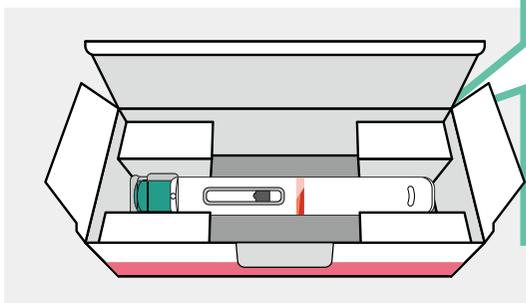
注射の準備

※イラストはアダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL 「CTNK」

注射用セットの用意

1

お薬の箱を冷蔵庫から取り出し、
ペンを確認する



使用期限は箱背面の右側に
記載されています。

製造
番号
使用
期限

123456
20XX.12
(17)260400(10)536010
(01)14987170021123

以下のことを確認してください。

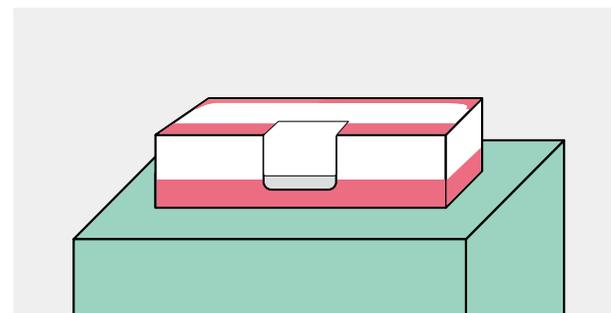
- ・薬液量は正しいか
- ・ひび割れ、損傷がないか
- ・使用期限内か
- ・薬液に異物や変色がないか

※薬液中に気泡が見られる場合がありますが、これは問題ありません。

※使用期限が過ぎたものは使用しないでください。

2

箱に入れたまま、
室温に置いておく



安定した場所に 15～30 分程度置いておきます。

注意

冷蔵庫から取り出した後は、以下の点にご注意ください。

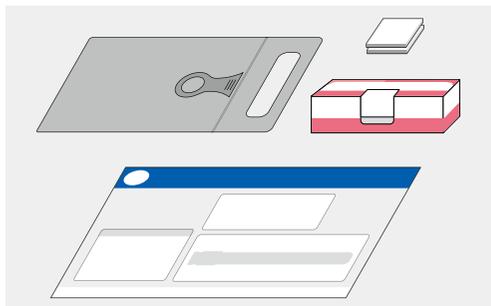
- ペンを電子レンジや湯せんで温めない。
- キャップは注射する直前まではずさない。キャップをはずしてしまった場合は、再度キャップをしない（針刺し事故、針折れや針曲がりにつながるおそれがある）。
- ペンを長時間放置しない。
- ペンを振らない。
- 薬液が凍っていたものは使用しない（解凍したのものも同様）。

注意

以下の場合、使用しないで、医師または看護師、
薬剤師に必ず連絡してください。

- 使用期限が過ぎている場合
- 薬液に粒や塊があったり、薬液が本来の色（無色から微褐色で、澄明からわずかに乳白光）と異なっていたりした場合
- ペンが破損している場合
- 薬液が凍っている場合

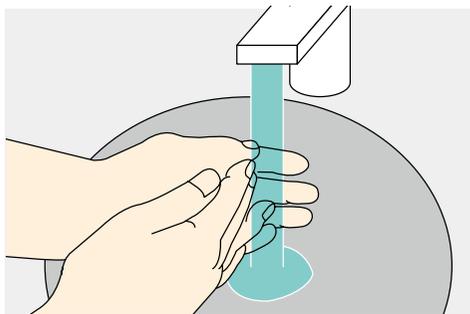
3 注射用セットを 用意する



清潔で安定したテーブルなどの上に以下のものを用意してください。

- ・ペン
- ・自己注射準備マット
- ・アルコール綿
- ・専用廃棄袋

4 手を石鹸でよく洗う



5 注射部位をアルコール綿 などで消毒する



円を描くように動かしながら消毒してください。

※ここでは腹部(おなか)への注射のイラストで解説します。注射する部位は腹部(おなか)以外にもあります。くわしくは6ページをご参照ください。

注意

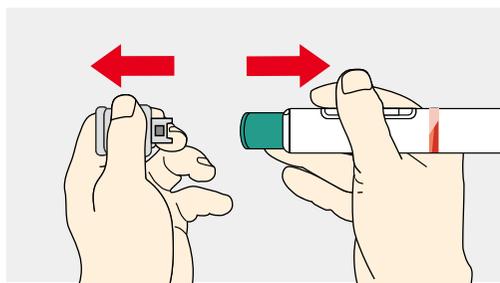
○消毒した場所は注射をする時まで手や物が触れないようにしてください。

注射の方法

※イラストはアダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL 「CTNK」

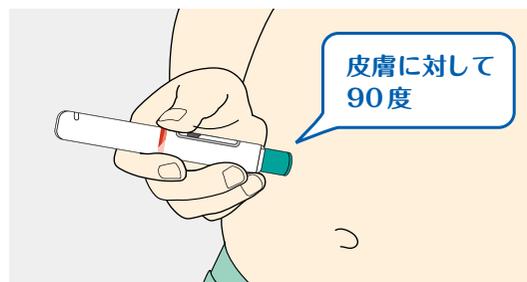
注射の手順

1 ペンからキャップを ゆっくりはずす



ペンを横に向けて、キャップをまっすぐはずします。
はずしたキャップは専用廃棄袋に廃棄してください。

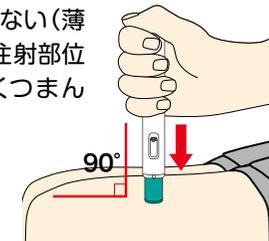
2 注射部位の皮膚にペンの 注入部分をあてる



ペンの確認窓が見えるように持ちます。
皮膚に対して90度の角度であてます。
皮下脂肪が少ない（薄い）場合は、注射部位の皮膚を軽くつまんでください。

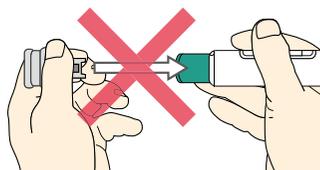
<大腿部（太もも）に注射する場合>

皮下脂肪が少ない（薄い）場合は、注射部位の皮膚を軽くつまんでください。



注意

針刺し事故、針折れや針曲がりにつながるおそれがあるため、以下のことに注意してください。

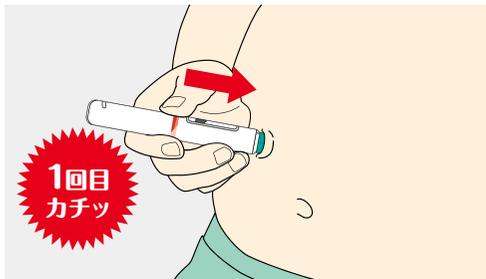


- キャップをはずす際に注射針に触れないようにする。
- はずしたキャップは元に戻さない。

注意

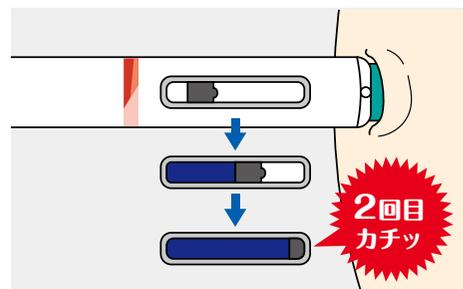
キャップをはずす際に、薬液が1～2滴もれることがあります。さしつかえありません。

3 ペンを皮膚にクリック音が鳴るまでしっかり押し付ける



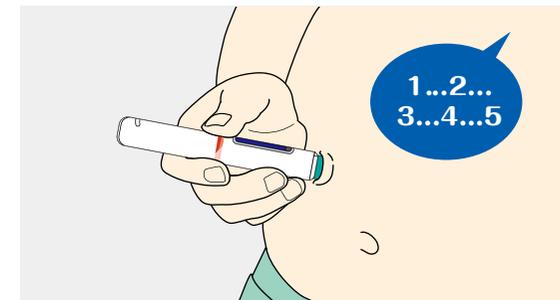
1回目の「カチッ」というクリック音が注射開始の合図です。
押し付けている間に薬液が注入されます。
ペンを皮膚に押し付けたままの状態を保ちます。

4 確認窓が徐々に青色になることを確認する



約10秒間で確認窓全体が青色になり、
2回目の「カチッ」というクリック音が鳴ります。

5 2回目のクリック音が聞こえたら、ゆっくり「5」まで数える



「5」まで数え終わるまで、ペンを押し付けたままにしてください。

注射の方法

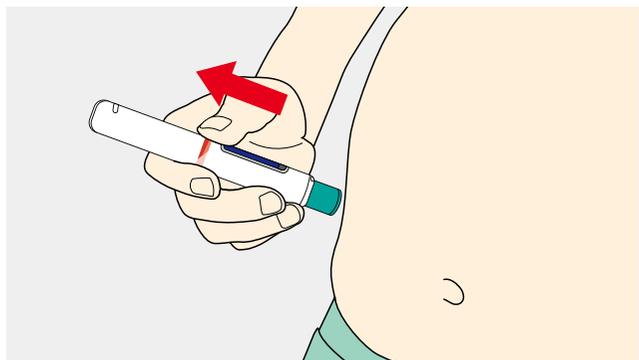
注射の方法は、主治医の指示にしたがってください。

※イラストはアダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL 「CTNK」

注射の手順

6

ペンを押し付けた時と
同じ角度ではずす



ペンを注射部位からはずすと、自動的に針が覆われます。

7

注射針を抜いた後は、
アルコール綿などで軽く押さえる



アルコール綿などで約10秒間軽く押さえてください。

注意

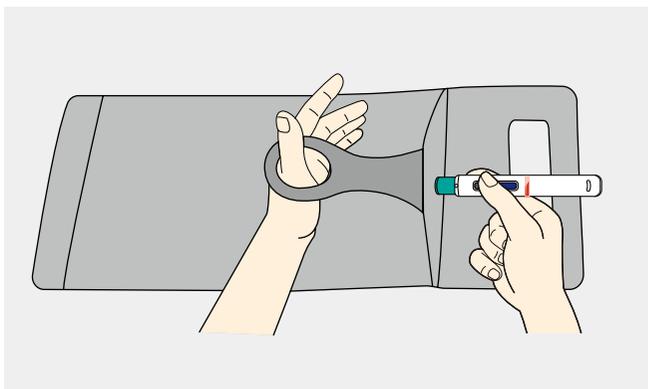
注射した場所はおまわないでください。
もむとはれることがあります。

注射器の廃棄

※イラストはアダリムマブ BS 皮下注 80mg ペン 0.8mL 「CTNK」

専用廃棄袋への廃棄

専用廃棄袋への廃棄



使用済みの注射器を専用廃棄袋に入れてください。
図のように帯の穴に指を通して、専用廃棄袋を手で押さえながら入れます。
注射器を専用廃棄袋に入れたらフタを閉じて、テープがしっかりと貼り付いているか確認してください。
(専用廃棄袋にはペンが8本まで入ります。)

注意

- 使用済みの注射器は、医療廃棄物として取り扱われます。使用済みの注射器が入った専用廃棄袋の廃棄方法については医療機関の指示に従ってください。
※一般家庭用ゴミなどには決して捨てないでください。
- 針が針カバーから出たペンを入れしないでください。専用廃棄袋から突き抜ける場合があります。
- 万が一、専用廃棄袋が破損した場合にはご使用をおやめください。
- 新しい専用廃棄袋は、医療機関にて交換してください。
- お子さまの手の届かないところで使用・保管してください。

注意

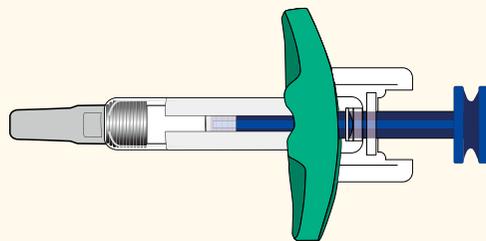
使用後の注射器の針を自分のからだのどこかに刺してしまったり、他人に刺してしまったりした場合は、直ちに主治医に連絡してください。

MEMO

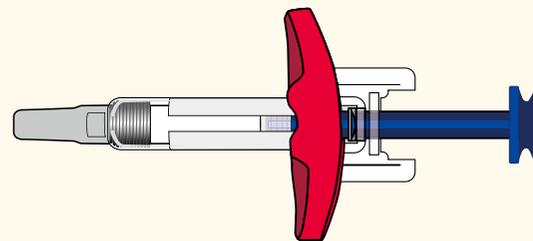
A series of ten horizontal dashed lines for writing, each starting and ending with a small blue circle.

シリンジ40mg・80mg(セーフガード付)による自己注射

注射の準備	注射用セットの用意.....	18
注射の方法	注射の手順.....	20
注射器の廃棄	専用廃棄袋への廃棄.....	23



アダリムマブ BS 皮下注 40mg シリンジ 0.4mL [CTNK]



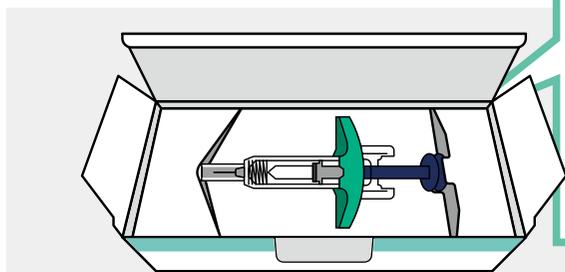
アダリムマブ BS 皮下注 80mg シリンジ 0.8mL [CTNK]

注射の準備

※イラストはアダリムマブ BS 皮下注 40mg シリンジ 0.4mL 「CTNK」

注射用セットの用意

1 お薬の箱を冷蔵庫から取り出し、シリンジを確認する



使用期限は箱背面の右側に記載されています。



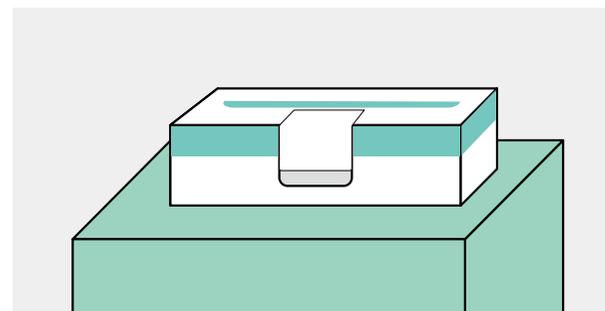
以下のことを確認してください。

- ・薬液量は正しいか
- ・ひび割れ、損傷がないか
- ・使用期限内か
- ・薬液に異物や変色がないか

※薬液中に気泡が見られる場合がありますが、これは問題ありません。

※使用期限が過ぎたものは使用しないでください。

2 箱に入れたまま、室温に置いておく



安定した場所に 15 ~ 30 分程度置いておきます。

注意

冷蔵庫から取り出した後は、以下の点にご注意ください。

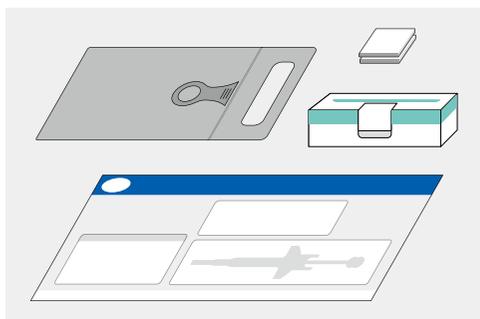
- シリンジを電子レンジや湯せんで温めない。
- 針キャップは注射する直前まではずさない。針キャップをはずしてしまった場合は、再度針キャップをしない（針刺し事故、針折れや針曲がりにつながるおそれがある）。
- シリンジを長時間放置しない。
- シリンジを振らない。
- 薬液が凍っていたものは使用しない（解凍したものも同様）。

注意

以下の場合、使用しないで、医師または看護師、薬剤師に必ず連絡してください。

- 使用期限が過ぎている場合
- 薬液に粒や塊があったり、薬液が本来の色（無色から微褐色で、澄明からわずかに乳白光）と異なっていたりした場合
- シリンジが破損している場合
- 薬液が凍っている場合

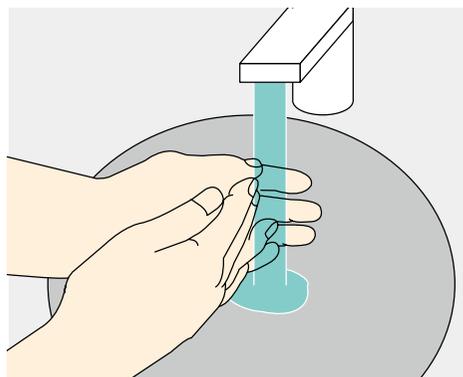
3 注射用セットを用意する



清潔で安定したテーブルなどの上に以下のものを用意してください。

- ・シリンジ（セーフガード付）
- ・自己注射準備マット
- ・アルコール綿
- ・専用廃棄袋

4 手を石鹸でよく洗う



5 注射部位をアルコール綿などで消毒する



円を描くように動かしながら消毒してください。

※ここでは腹部（おなか）への注射のイラストで解説します。注射する部位は腹部（おなか）以外にもあります。くわしくは6ページをご参照ください。

注意

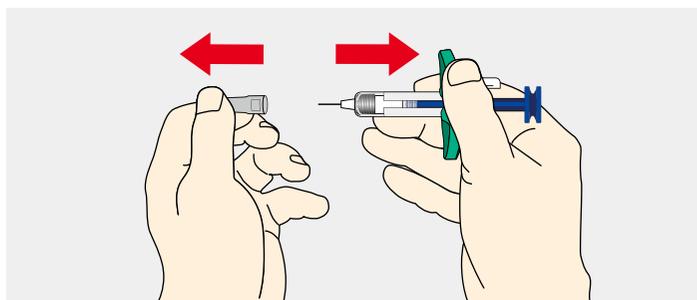
○消毒した場所は注射をする時まで手や物が触れないようにしてください。

注射の方法

※イラストはアダリムマブ BS 皮下注 40mg シリンジ 0.4mL 「CTNK」

注射の手順

1 シリンジから針キャップを ゆっくりはずす



シリンジを横に向けて、針キャップをまっすぐはずします。
はずした針キャップは専用廃棄袋に廃棄してください。

シリンジを箱から取り出す際は、シリンジの中央部分をつまんで持ち上げてください。



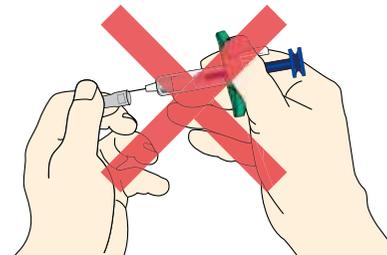
注意

○シリンジの両端をつままないでください。
シリンジの両端をつまんでしまうと、針が曲がるおそれがあります。

注意

針刺し事故、針折れや針曲がりにつながるおそれがあるため、以下のことに注意してください。

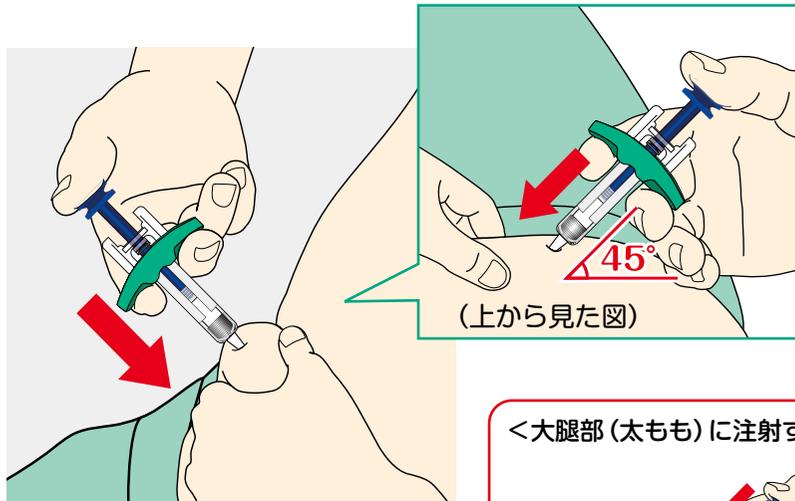
- 針キャップをはずす際に注射針に触れないようにする。
- はずした針キャップは元に戻さない。



注意

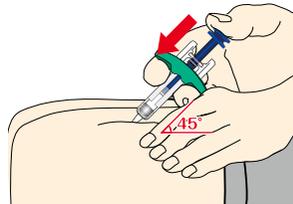
針キャップをはずした際に、薬液が1～2滴もれることがあります。さしつかえありません。

2 注射部位の皮膚を軽くつまんで、注射針を刺す

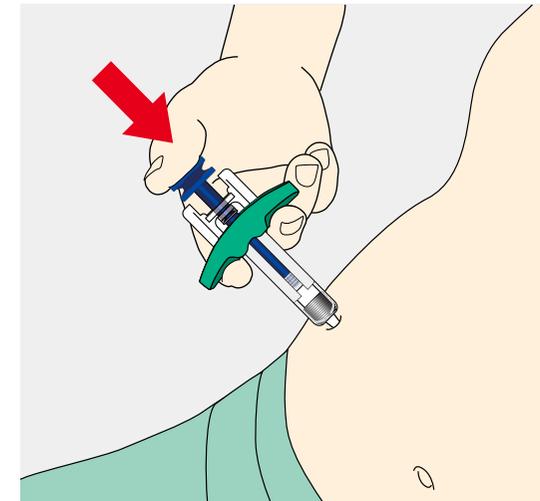


皮膚に対して約45度の角度で、針が見えなくなるまで刺します。

<大腿部(太もも)に注射する場合>



3 つまんだ皮膚をはなし、プランジャーをゆっくり押し下げる



刺した時と同じ角度でシリンジをしっかり持ち、プランジャーを時間をかけて最後まで押し切ってください。

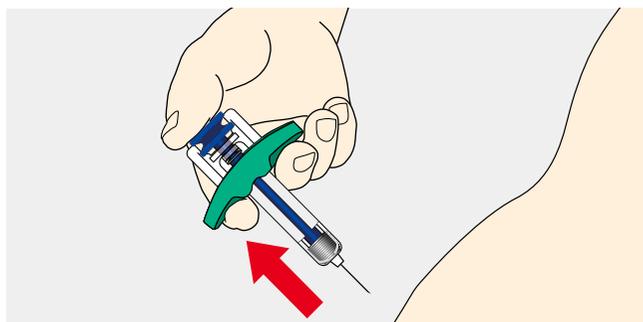
注射の方法

注射の方法は、主治医の指示にしたがってください。

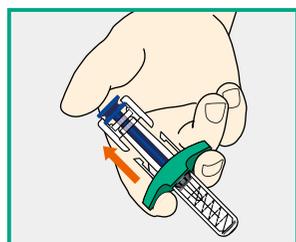
※イラストはアダリムマブ BS 皮下注 40mg シリンジ 0.4mL 「CTNK」

注射の手順

4 薬液が空になったことを確認し、注射針を刺した時と同じ角度で抜く



プランジャーを親指で押し込んだ状態のまま、針を抜きます。抜く際の角度は刺した時と同じです。



針を抜いて親指の力をゆるめると、プランジャーが上がって、針がニードルガードに覆われます。

5 注射針を抜いた後は、アルコール綿などで軽く押さえる



アルコール綿などで約 10 秒間軽く押さえてください。

注意

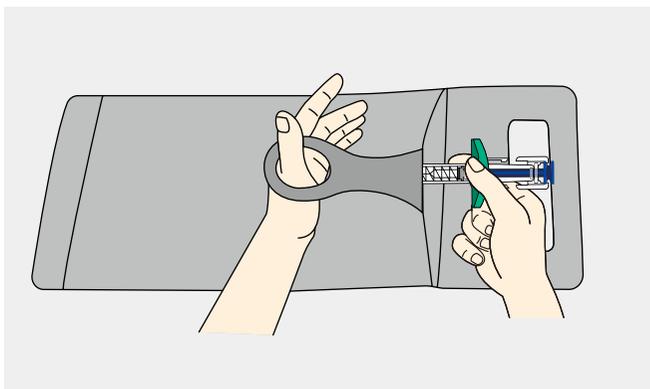
注射した場所をもまないでください。もむとはれることがあります。

注射器の廃棄

※イラストはアダリムマブ BS 皮下注 40mg シリンジ 0.4mL 「CTNK」

専用廃棄袋への廃棄

専用廃棄袋への廃棄



使用済みの注射器を専用廃棄袋に入れてください。
図のように帯の穴に指を通して、専用廃棄袋を手で押さえながら入れます。
注射器を専用廃棄袋に入れたらフタを閉じて、テープがしっかりと貼り付いているか確認してください。
(専用廃棄袋にはシリンジが8本まで入ります。)

注意

- 使用済みの注射器は、医療廃棄物として取り扱われます。使用済みの注射器が入った専用廃棄袋の廃棄方法については医療機関の指示に従ってください。
※一般家庭用ゴミなどには決して捨てないでください。
- 針がニードルガードから出たシリンジを入れないでください。専用廃棄袋から突き抜ける場合があります。
- 万が一、専用廃棄袋が破損した場合にはご使用をおやめください。
- 新しい専用廃棄袋は、医療機関にて交換してください。
- お子さまの手の届かないところで使用・保管してください。

注意

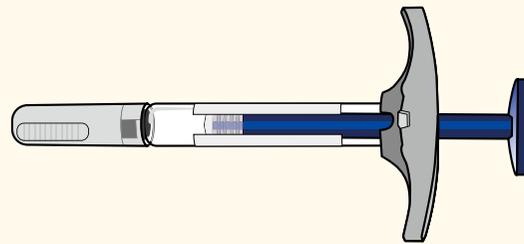
使用後の注射器の針を自分のからだのどこかに刺してしまったり、他人に刺してしまったりした場合は、直ちに主治医に連絡してください。

MEMO

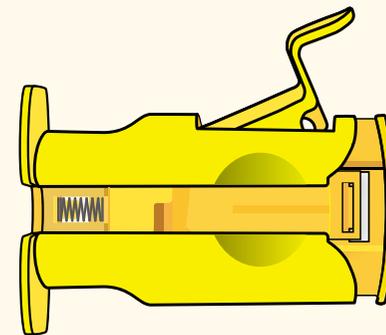
A series of ten horizontal dashed lines for writing, each starting with a small blue circle on the left and ending with a small blue circle on the right.

シリンジ20mg (補助具を使用する場合)による自己注射

注射の準備	注射用セットの用意	26
注射の方法	注射の手順	28
注射器の廃棄	専用廃棄箱への廃棄	31



アダリムマブ BS 皮下注 20mg シリンジ 0.2mL 「CTNKJ」

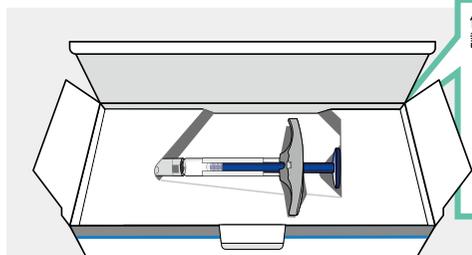


補助具

注射の準備

注射用セットの用意

1 お薬の箱を冷蔵庫から取り出し、シリンジを確認する



使用期限は箱背面の右側に記載されています。

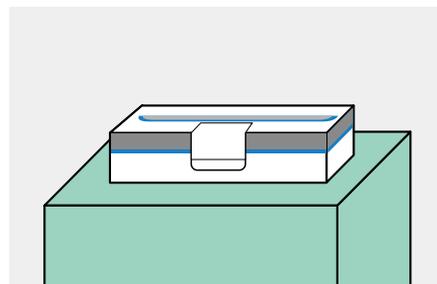


以下のことを確認してください。

- ・薬液量は正しいか
- ・ひび割れ、損傷がないか
- ・使用期限内か
- ・薬液に異物や変色がないか

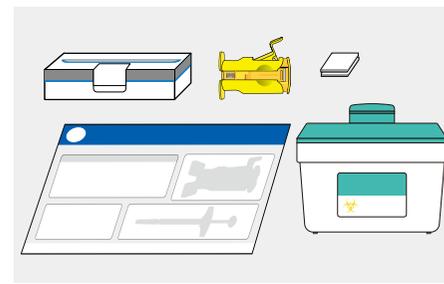
※薬液中に気泡が見られる場合がありますが、これは問題ありません。
※使用期限が過ぎたものは使用しないでください。

2 箱に入れたまま、室温に置いておく



安定した場所に15～30分程度置いておきます。

3 注射用セットを用意する



清潔で安定したテーブルなどの上に以下のものを用意してください。

- ・シリンジ
- ・補助具
- ・自己注射準備マット
- ・アルコール綿
- ・専用廃棄箱

注意

冷蔵庫から取り出した後は、以下の点にご注意ください。

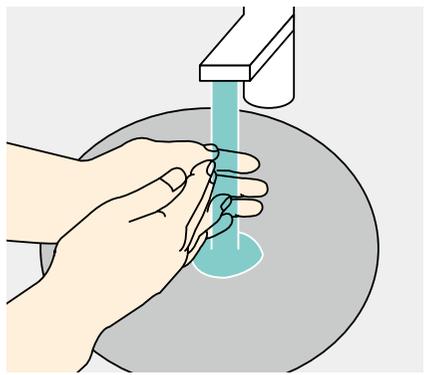
- シリンジを電子レンジや湯せんで温めない。
- 針キャップは注射する直前まではずさない。針キャップをはずしてしまった場合は、再度針キャップをしない（針刺し事故、針折れや針曲がりにつながるおそれがある）。
- シリンジを長時間放置しない。
- シリンジを振らない。
- 薬液が凍っていたものは使用しない（解凍したのも同様）。

注意

以下の場合、使用しないで、医師または看護師、薬剤師に必ず連絡してください。

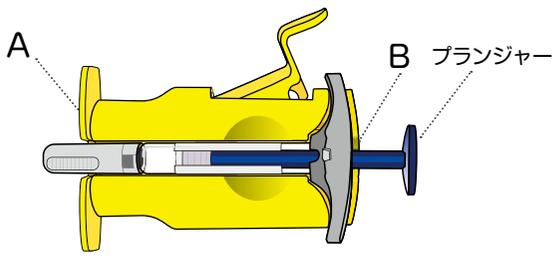
- 使用期限が過ぎている場合
- 薬液に粒や塊があったり、薬液が本来の色（無色から微褐色で、澄明からわずかに乳白光）と異なっていたりした場合
- シリンジが破損している場合
- 薬液が凍っている場合

4 手を石鹸でよく洗う



シリンジを箱から取り出す際は、シリンジの中央部分をつまんで持ち上げてください。

5 補助具にシリンジをセットする



シリンジの針キャップをつけたままセットします。図のように、**A**側に針先を、**B**の部分にプランジャーをセットしてください。

補助具を使用することで、自己注射をより簡便におこなうことが可能になります。

- シリンジが持ちやすくなり、安定して自己注射をおこなうことができます。
- 針キャップを安全にはずすことができます。
- 注射針を一定の深さに入れることができます。

注意 ○シリンジの両端をつままないでください。シリンジの両端をつまんでしまうと、針が曲がるおそれがあります。

6 注射部位をアルコール綿などで消毒する



円を描くように動かしながら消毒してください。

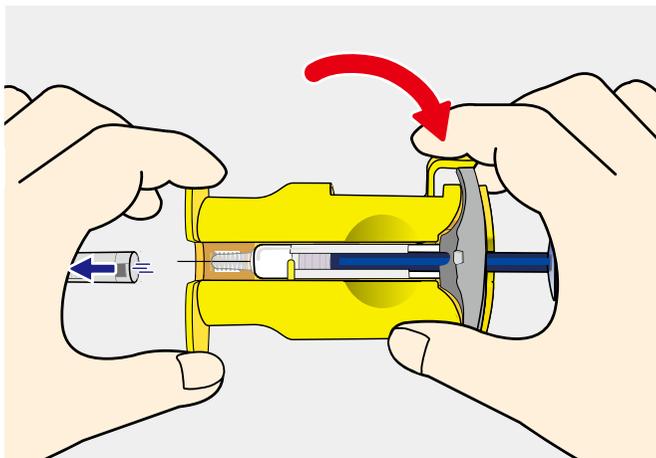
※ここでは腹部(おなか)への注射のイラストで解説します。注射する部位は腹部(おなか)以外にもあります。くわしくは6ページをご参照ください。

注意 ○消毒した場所は注射をする時まで手や物が触れないようにしてください。

注射の方法

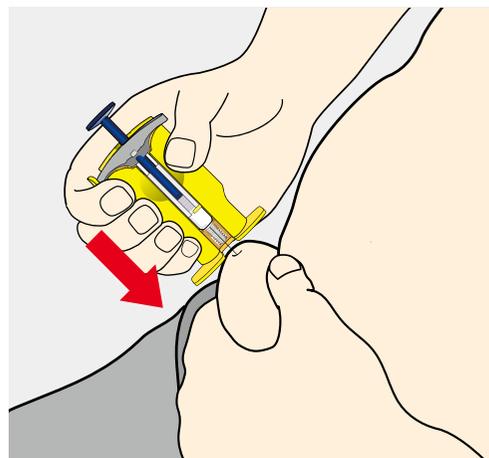
注射の手順

- 1** 補助具のレバーを押す。シリンジにロックがかかり、針キャップがはずれる



はずした針キャップは専用廃棄箱に廃棄してください。

- 2** 注射部位の皮膚を軽くつまんで、注射針をまっすぐ刺す



皮膚に注射針をまっすぐ刺します。

<大腿部(太もも)に注射する場合>



注意

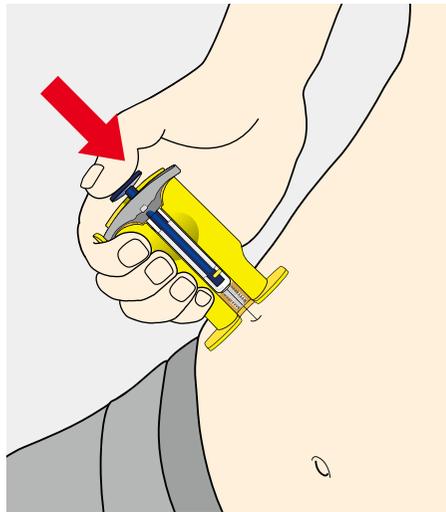
- 針刺し事故、針折れや針曲がりにつながるおそれがあるため、以下のことに注意してください。
- 針キャップをはずす際に注射針に触れないようにする。
 - はずした針キャップは元に戻さない。



注意

針キャップをはずした際に、薬液が1～2滴もれることがありますが、さしつかえありません。

3 つまんだ皮膚をはなし、プランジャーをゆっくり押し切る

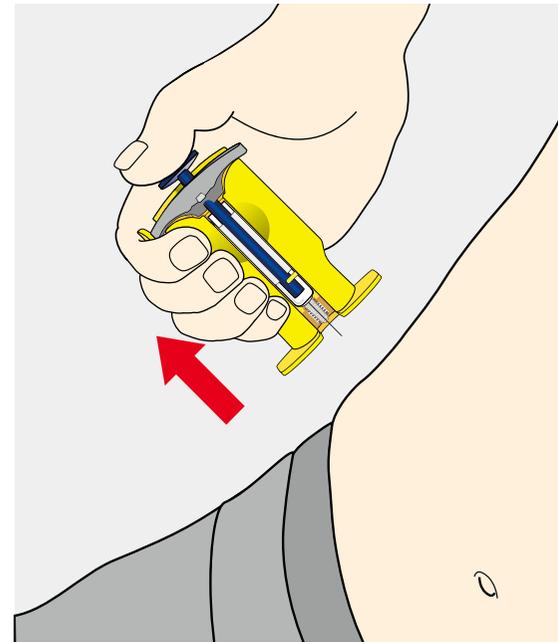


皮膚をつまんだ手を離し、離れた手でプランジャーを押し注射することも可能です。



補助具をしっかり持ったまま、親指をプランジャーにかけ、プランジャーを時間をかけて最後まで押し切ってください。

4 薬液が空になったことを確認し、注射針を刺した時と同じ角度で抜く



注射の手順

5 注射針を抜いた後は、アルコール綿などで軽く押さえる

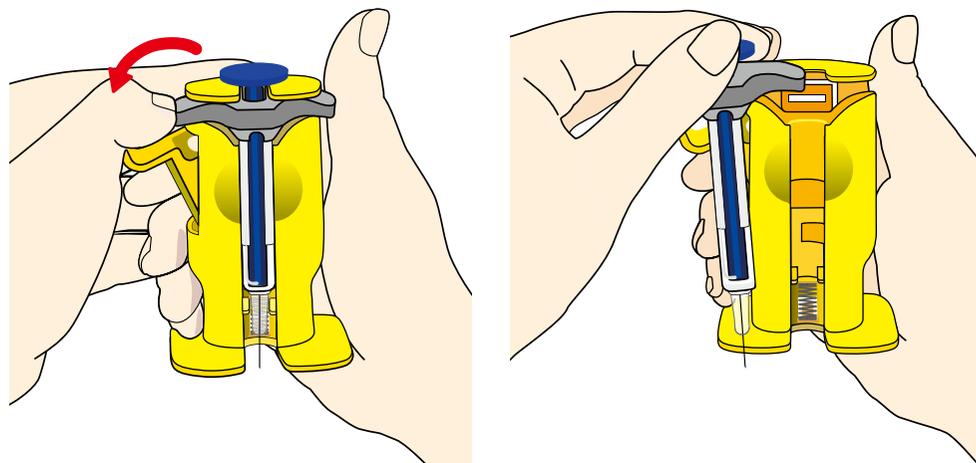


アルコール綿などで約 10 秒間軽く押さえてください。

注意

○注射した場所はおまないでください。もむとはれることがあります。

6 補助具からシリンジを取り出す



補助具のレバーを引くとロックがはずれ、シリンジが取り出せます。

注意

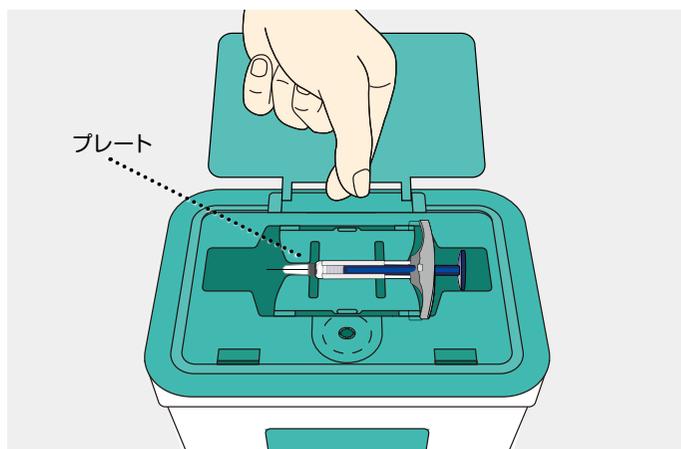
- 補助具はくり返し使用することができます。汚れた場合は水洗いの後、十分に乾かしてからご使用ください。
- 「補助具が故障した」と思ったときは使用しないで、補助具にシリンジがセットされた状態のまま医療機関にお持ちください。

注射器の廃棄

※専用廃棄箱の使用方法や注意事項などの詳細は、専用廃棄箱に付いている取扱説明書をご覧ください。

専用廃棄箱への廃棄

専用廃棄箱への廃棄



使用済みのシリンジを専用廃棄箱に入れてください。
専用廃棄箱の上フタを開けて、シリンジをプレートの上に置きます。そのままの状態の上フタを閉じると、シリンジが自動的に専用廃棄箱の中に収納されます。
(専用廃棄箱にはシリンジが8本まで入ります。)

注意

使用後のシリンジの針を自分のからだのどこかに刺してしまったり、他人に刺してしまったりした場合は、直ちに主治医に連絡してください。

注意

- 使用済みのシリンジは再利用できません。
- 針刺し事故を防止するため、使用後にシリンジの針先を振ったり、針キャップをしたりしないで速やかに専用廃棄箱に入れてください。
- 使用済みのシリンジは医療廃棄物として取り扱われます。使用済みのシリンジが入った専用廃棄箱の廃棄方法については医療機関の指示にしたがってください。
- 専用廃棄箱を使用後はしっかり上フタを閉めてください。
- 専用廃棄箱の投入口のフタの部分を開閉したり、本容器から使用済み注射器を取り出したりしないでください。
- 専用廃棄箱を振ったり落としたり、変形するまで押ししたりしないでください。
- 専用廃棄箱が破損した場合は使用をやめてください。新しい専用廃棄箱は医療機関にて交換してください。
- 専用廃棄箱を火気のそばに置かないでください。
- 専用廃棄箱は、お子さまの手の届かないところで使用・保管してください。

注意

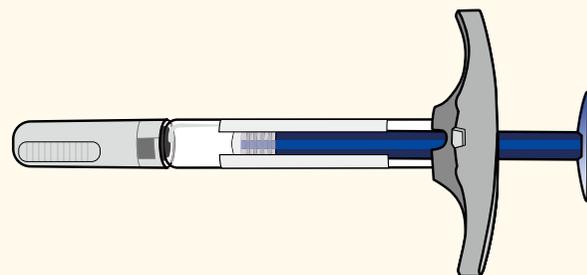
上フタにあるロックボタンを押し込むと、上フタが開かなくなります。ロックボタンを押すのは、必ず医療機関に持参する時のみにしてください。

MEMO

A series of ten horizontal dashed lines for writing, each starting and ending with a small blue circle.

シリンジ20mg (補助具を使用しない場合) による自己注射

注射の準備	注射用セットの用意	34
注射の方法	注射の手順.....	36
注射器の廃棄	専用廃棄箱への廃棄.....	39

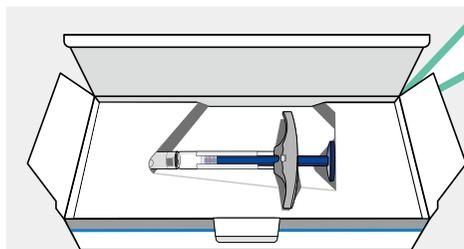


アダリムマブ BS 皮下注 20mg シリンジ 0.2mL [CTNKJ]

注射の準備

注射用セットの用意

1 お薬の箱を冷蔵庫から取り出し、シリンジを確認する



使用期限は箱背面の右側に記載されています。



以下のことを確認してください。

- ・薬液量は正しいか
- ・ひび割れ、損傷がないか
- ・使用期限内か
- ・薬液に異物や変色がないか

※薬液中に気泡が見られる場合がありますが、これは問題ありません。

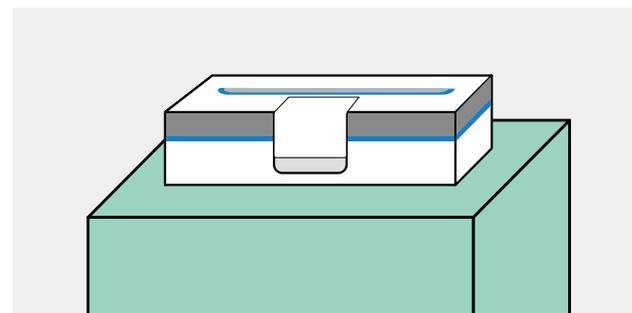
※使用期限が過ぎたものは使用しないでください。

注意

冷蔵庫から取り出した後は、以下の点にご注意ください。

- シリンジを電子レンジや湯せんで温めない。
- 針キャップは注射する直前まではずさない。針キャップをはずしてしまった場合は、再度針キャップをしない（針刺し事故、針折れや針曲がりにつながるおそれがある）。
- シリンジを長時間放置しない。
- シリンジを振らない。
- 薬液が凍っていたものは使用しない（解凍したものも同様）。

2 箱に入れたまま、室温に置いておく



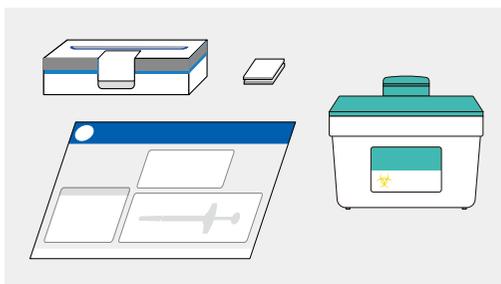
安定した場所に15～30分程度置いておきます。

注意

以下の場合、使用しないで、医師または看護師、薬剤師に必ず連絡してください。

- 使用期限が過ぎている場合
- 薬液に粒や塊があったり、薬液が本来の色（無色から微褐色で、澄明からわずかに乳白光）と異なっていたりした場合
- シリンジが破損している場合
- 薬液が凍っている場合

3 注射用セットを用意する



清潔で安定したテーブルなどの上に以下のものを用意してください。

- ・ シリンジ
- ・ 自己注射準備マット
- ・ アルコール綿
- ・ 専用廃棄箱

4 手を石鹸でよく洗う



5 注射部位をアルコール綿などで消毒する



円を描くように動かしながら消毒してください。

※ここでは腹部(おなか)への注射のイラストで解説します。注射する部位は腹部(おなか)以外にもあります。くわしくは6ページをご参照ください。

注意

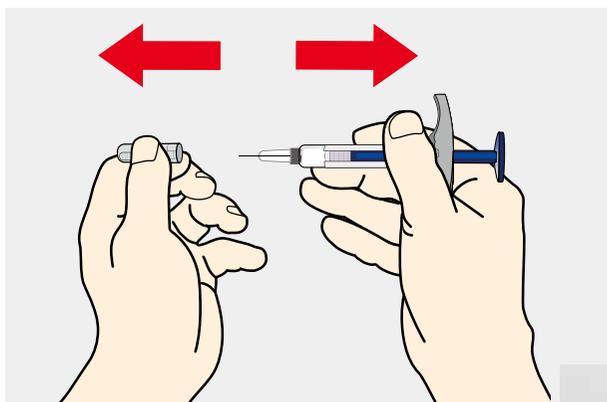
○消毒した場所は注射をする時まで手や物が触れないようにしてください。

注射の方法

注射の手順

1

シリンジから針キャップをゆっくりはずす



シリンジを横に向けて、針キャップをまっすぐはずします。はずした針キャップは専用廃棄箱に廃棄してください。



シリンジを箱から取り出す際は、シリンジの中央部分をつまんで持ち上げてください。

注意

○シリンジの両端をつままないでください。シリンジの両端をつまんでしまうと、針が曲がるおそれがあります。

注意

針刺し事故、針折れや針曲がりにつながるおそれがあるため、以下のことに注意してください。

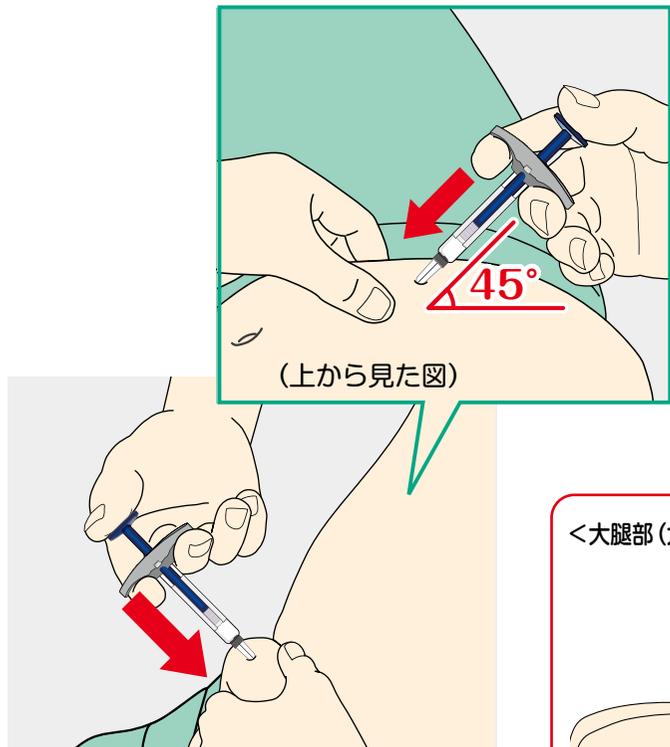
- 針キャップをはずす際に注射針に触れないようにする。
- はずした針キャップは元に戻さない。



注意

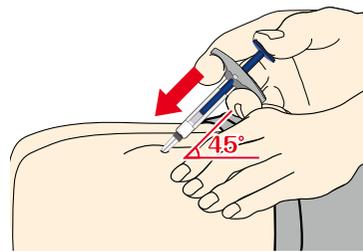
○針キャップをはずした際に、薬液が1～2滴もれることがありますが、さしつかえありません。

2 注射部位の皮膚を軽くつまんで、注射針を刺す



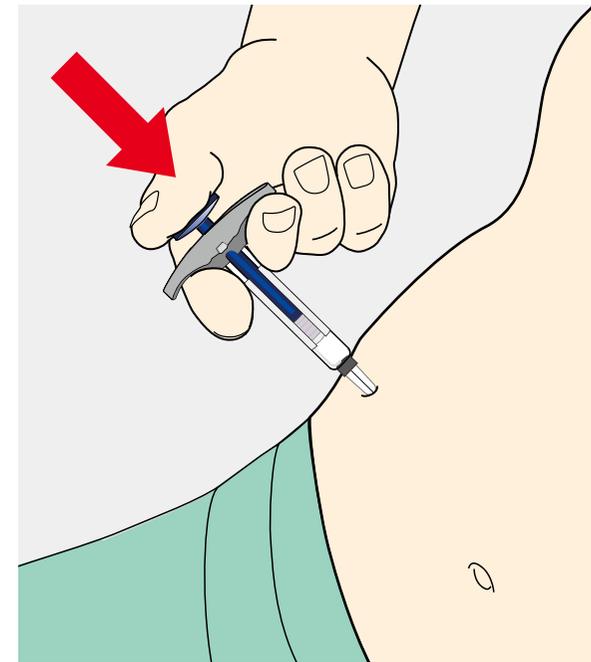
(上から見た図)

<大腿部(太もも)に注射する場合>



皮膚に対して約45度の角度で、針が見えなくなるまで刺します。

3 つまんだ皮膚をはなし、プランジャーをゆっくり押し下げる



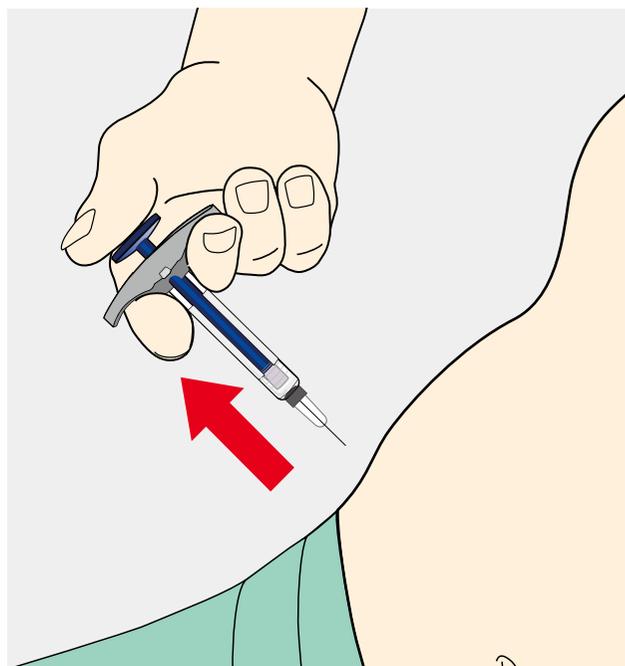
刺した時と同じ角度でシリンジをしっかり持ち、プランジャーを時間をかけて最後まで押し切ってください。

注射の方法

注射の方法は、主治医の指示にしたがってください。

注射の手順

4 薬液が空になったことを確認し、
注射針を刺した時と同じ角度で抜く



5 注射針を抜いた後は、アルコール
綿などで軽く押さえる



アルコール綿などで約 10 秒間軽く押さえてください。

注意

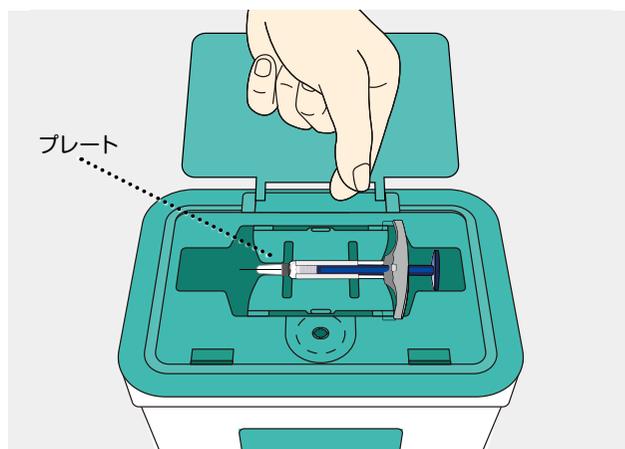
注射した場所をもまないでください。
もむとはれることがあります。

注射器の廃棄

※専用廃棄箱の使用方法や注意事項などの詳細は、専用廃棄箱に付いている取扱説明書をご覧ください。

専用廃棄箱への廃棄

専用廃棄箱への廃棄



使用済みのシリンジを専用廃棄箱に入れてください。専用廃棄箱の上フタを開けて、シリンジをプレートの上に置きます。そのままの状態の上フタを閉じると、シリンジが自動的に専用廃棄箱の中に収納されます。(専用廃棄箱にはシリンジが8本まで入ります。)

注意

使用後のシリンジの針を自分のからだのどこかに刺してしまったり、他人に刺してしまったりした場合は、直ちに主治医に連絡してください。

注意

- 使用済みのシリンジは再利用できません。
- 針刺し事故を防止するため、使用後にシリンジの針先を振ったり、針キャップをしたりしないで速やかに専用廃棄箱に入れてください。
- 使用済みのシリンジは医療廃棄物として取り扱われます。使用済みのシリンジが入った専用廃棄箱の廃棄方法については医療機関の指示にしたがってください。
- 専用廃棄箱を使用後はしっかり上フタを閉めてください。
- 専用廃棄箱の投入口のフタの部分を開閉したり、本容器から使用済み注射器を取り出したりしないでください。
- 専用廃棄箱を振ったり落としたり、変形するまで押ししないでください。
- 専用廃棄箱が破損した場合は使用をやめてください。新しい専用廃棄箱は医療機関にて交換してください。
- 専用廃棄箱を火気のそばに置かないでください。
- 専用廃棄箱は、お子さまの手の届かないところで使用・保管してください。

注意

上フタにあるロックボタンを押し込むと、上フタが開かなくなります。ロックボタンを押すのは、必ず医療機関に持参する時のみにしてください。

MEMO

A series of ten horizontal dashed lines for writing, each starting with a small blue circle on the left and ending with a small blue circle on the right.

注射が終わったら

治療日誌への記録..... 42

治療日誌への記録

注射の日時、注射した部位などを忘れないように「治療日誌」に記録しておきましょう。

注射後の注射部位の状態や注射前後の体調なども記録しましょう。

これらの記録は、患者さんご自身が体調を把握するのに役立つだけでなく、主治医にとっても病気の状態や注射の影響などを理解する上で大切な情報になります。診察時には「治療日誌」を記入した冊子を必ず持参してください。

※患者さんご本人が「治療日誌」を記入できない場合は、ご家族の方が代わってご記入ください。

※治療日誌はアダリムマブ BS「CTNK」患者向け冊子の後方ページにあります。疾患によって記入内容は異なります。記入例の詳細は同冊子をご覧ください。

3月

注射日	受診日	注射した部位				はれ	痛み	排便数(回)	便の状態			腹痛			体調全般			風邪のような症状				体温(°C)	体重(kg)	気になることなど
		おなか	太もも	二の腕	左				右	有形	軟便	水様便	なし	軽中	重	良	普	重	熱がある	のどが痛い	咳			
1日	○							3	○		○			○								36.2	61.5	
2日								4	○		○			○								36.3	61.5	
3日								3	○		○			○								36.5	61.0	
4日								4	○		○			○								36.3	61.0	
5日																								
6日																								
7日																								
8日																								
9日																								
10日																								
11日																								
12日																								
13日																								
14日																								
15日																								

医療機関を受診した日に○をつける。

注射した部位にはれや痛みがあったら○をつける。

注射した日に○をつける。

注射した部位(おなか、太もも、二の腕のうち1カ所、および左側か右側か)に○をつける。

体調に関して気になることがあったら記入する。

注意

自己注射をおこなうにあたって、風邪のような症状が見られたり、その他の体調不良があったりする場合、あるいは注射後の変化に気づいたときは、ご自身で判断せずに、直ちに主治医にご連絡ください。

注意

注射後に体調が変化したり、次のような症状があらわれたりした場合は、すぐに医師または看護師、薬剤師に連絡してください。

- 風邪のような症状がある(熱っぽい、発熱、倦怠感、咳がでる、息切れ、息苦しさ、のどの痛みなど)
- 発疹がある(じんましん)
- 皮膚がかゆい
- 皮膚や白目が黄色い(黄疸)
- 疲れやすい
- 口内炎がよくできる

図はクローン病患者さん向けの冊子にある「治療日誌の記入例」です。

よくある質問 (Q&A)

患者さんやご家族の方からよくある質問をまとめました。

シリンジ ペン

Q. 予定日に注射するのを忘れてしまいました。どうすればよいでしょうか。

- A.** 注射を忘れたことに気づいた時に1回分の注射をしてください。
その後の注射は患者さん（疾患）によって異なりますので、主治医から指示された投与間隔に従って注射をおこなってください。
注射を忘れた時点で2回分をまとめて注射することは絶対にしないでください。

シリンジ ペン

Q. 予定日に注射することができません。どうすればよいでしょうか。

- A.** 主治医に連絡し、指示を受けてください。

シリンジ ペン

Q. 注射をする時間帯は決まっていますか。

- A.** 注射をする時間は何時でも結構です。ただし、注射を忘れないために、毎回同じ時間に決めておくことをお勧めします。また、注射をする時間に関して主治医の指示がある場合は、それにしたがってください。

よくある質問 (Q&A)

シリンジ ペン

Q. 注射器の薬液の中に気泡がありました。どうすればよいでしょうか。

A. この注射は皮下注射のため、薬液の中に気泡があっても問題はありません。そのまま使用してください。

シリンジ ペン

Q. 体調がよくありません。注射してもよいでしょうか。

A. 咳や痰、発熱など風邪のような症状がある場合には、注射を中止し、すぐに主治医に連絡してください。

シリンジ ペン

Q. 専用廃棄袋 (または注射の種類によっては専用廃棄箱) を持っていません。どうすればよいでしょうか。

A. 処方された医療機関で受け取るようにしてください。

シリンジ

ペン

Q. 注射が痛いのですが、痛みを和らげる方法はあるのでしょうか。

A. 注射の痛みを和らげる方法はいくつかあります。医師または看護師、薬剤師に相談し、ご自分に合った方法を工夫してみてください。

例) 対象：シリンジ

手のひらでシリンジを1分ほど温める。

(薬液が冷たいことで痛みを感じる場合があります)

**注意**

○ 針刺し事故を防ぐため、針キャップをはずした状態で温めることは避けてください。

シリンジ

Q. 注射針を刺した時に、注射器内に血液が入ってきました。どうすればよいですか。

A. 注射針を刺した部位への注射は中止して、その部位から3cm以上離れた部位にもう一度注射してください。

MEMO

A series of ten horizontal dashed lines for writing, each starting with a small blue circle on the left and ending with a small blue circle on the right.

MEMO

A series of ten horizontal dashed lines for writing, each starting and ending with a small blue circle.

注射後に体調が変化したり、次のような症状があらわれたりした場合は、
すぐに医師または看護師、薬剤師に連絡してください。

- 風邪のような症状がある
(熱っぽい、発熱、倦怠感、咳がでる、息切れ、息苦しさ、のどの痛み など)
- 発疹がある(じんましん)
- 皮膚がかゆい
- 皮膚や白目が黄色い(黄疸)^{おうだん}
- 疲れやすい
- 口内炎がよくできる

自己注射の方法は動画でも
ご紹介しています。
右の二次元コードよりご覧
いただけます。→



製造販売元
(輸入)



日本化薬株式会社

提携先 セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン株式会社

文献請求 No. ADA-23-C

2024年8月作成